

家 / ニュース

ニュース

カールトン・プレイスの居住者がカナダ人民第一党の大統領職を終える

コリー・アールは知的障害のある人々の尊厳と尊重をたゆまぬ擁護者として活動している

タラ・ゲスナー著カールトン・プレイス・アルモンテ カナダ官報



カールトン・プレイス在住のコリー・アール氏は、11月6日にカナダ・ピープル・ファーストの会長として7年間に及んだ任期に終止符を打った。彼は10年前（2011年）に同組織に入社し、初代副会長を3年間務めた。彼は2014年に大統領に選出され、2017年に高く評価されました。-タラ・ゲスナー/メトロランド



カールトンプレイスの居住者であるコリー アールは、常にカナダ人民優先 (PFC) に情熱を注いでいます。

「しかし、他の誰かが手綱を引き、非常に多くの素晴らしい機会を経験する時が来た」と彼は最近カナダ官報に語った。

アール氏のPFC会長としての7年間の任期は11月6日に終了した。彼は10年前（2011年）にPFCに入社し、初代副会長を3年間務めた。彼は2014年に大統領に選出され、2017年には高く評価されました。



PFC は、知的障害および発達障害のレッテルを貼られた個人を代表します。脱施設化、雇用の平等、包括的な教育、有意義な地域社会への参加は、政府や全国の他のテーブルで議論される問題のほんの一部にすぎません。

PFCでの勤務に加えて、アール氏はオンタリオ州ピープルファースト(PFO)の会長を2期務め、ラナーク郡ピープルファースト(PFLC)の共同設立者、元リーダー、事務局長でもあります。

PFLCを辞めた後、アールの兄であるビリー・シャワーズが彼に州大統領選に立候補する勇気を与え、それが彼を全国のトップの職を目指すきっかけとなった。

「ビリーはいつも私に『夢を持って走りなさい』とってくれました」とアールさんは語った。

36歳の彼は、7年間にわたってPFCを率いたことを信じられないほどの名誉だと述べた。

「私は非常に多くの人々に会い、重要なつながりや生涯にわたる友情を築き、貴重な教訓を学びました」とアールは述べた。

彼はまた、カナダ全土、米国内、海外を旅行しました。

PFCエグゼクティブディレクターのシェリー・フレッチャー氏は「コリーは過去7年間で職業的にも個人的にも多くのことを成し遂げた」とコメントした。「彼がこの組織の評判を全く新しいレベルに引き上げたと言っても過言ではないでしょう。」

連邦政府内の公務員への講演から国連での世界の指導者への演説に至るまで、「彼は常に私たちがテーブルに着いていることを確認してくれました」と彼女は続けた。

フレッチャーは、アールが彼女に教えてくれた教訓と、知的障害のレッテルを貼られた人々の権利に対する深い忠誠心と献身と献身を大切にしています。

ハイポイント

アール氏は、PFC時代のハイライトのいくつかを明らかにしました。

2019年6月、彼は障害者権利条約の締約国会議でカナダを代表して、包摂のメッセージを国連にもたらしました。



「私たちがカナダで行ってきた素晴らしいことについて話し、私たちがまだ直面している課題について共有することができて光栄でした」とアール氏は語った。「夢にも思わなかったです...それは私が常に覚えていることです。」

PFCは、カナダダウン症協会と協力し、10,000人以上の学生に言語とRワード、そして知的障害とラベル付けされた人々にとってそれが何を意味するかについてプレゼンテーションを行いました。

アールは成長する過程で多くの課題に直面しました。彼は批判され、いじめられ、Rワードと呼ばれ、自殺願望を抱き、自尊心を傷つけられました。

「これが私が毎日戦い続ける理由です」と彼は強調した。「私は呪いの言葉を受け取ったことがあります、正しいことをしたことを決して謝罪しません。」

関連記事

オタワバレー不動産：ギャングとつながりのある歴史あるレイクパーク・ロジが150万ドルであなたのものになるかも

ミシシッピ・ミルズ、プリンス・エドワード郡で消防署長を失う

2018年5月、PFCは英国バーミンガムで開催されたインクルージョン・インターナショナルの世界会議に出席し、より良い今日、より良い明日、より良い未来に向けたメッセージを共有しました。

そして今年6月、アール氏らは知的障害と発達障害を持つカナダ人に対する月額2,400ドルの障害給付金について、ジャスティン・トルドー首相およびカナダ雇用・労働力開発・障害者包摂大臣カーラ・クアルトロフ氏とバーチャルで会談した。



「今こそ政府が『私たちは聞いています、私たちはあなたたちを見ています』と言うべき時です...非常に多くの方が貧困線以下で暮らしています」とアール氏は語った。

彼は、自分とPFCと一緒に作り上げたものに誇りを持って立ち去り、彼をサポートしてくれたすべての人に愛と感謝を捧げます。

アール氏はすでに多くの課題に取り組んでおり、2022年には市議会選挙が控えているため、「おそらく政治家に立候補するだろう」と述べた。

現在、彼は連邦政府のカナダアクセシビリティ標準開発組織理事会の理事を務めています。地元では、彼は町のアクセシビリティ委員会の委員長を務めています。

タラ・ゲスナータラ

・ゲスナーは、カールトン・プレイス・アルモンテ・カナディアン・ガゼット紙の記者で



す。彼女への連絡先は tgesner@metroland.com です。 *Twitter* と *Facebook* でカナダ官報をフォローしてください。

詳しくはこちら

[エラーを報告する](#)

[ジャーナリズムの基準](#)

[私たちに関しては](#)
